

眼科業界初・受水袋一体型

眼科手術用

Jドレープ

DY-K0512

製造許可番号 38BZ0035



「術中の水漏れ。その時、先生は？」

患者様が濡れるし、術中に頭が動くのはストレスです。

「オペ終了。その時、先生は？」

手術で一番痛いのは、ドレープを剥がす時です。

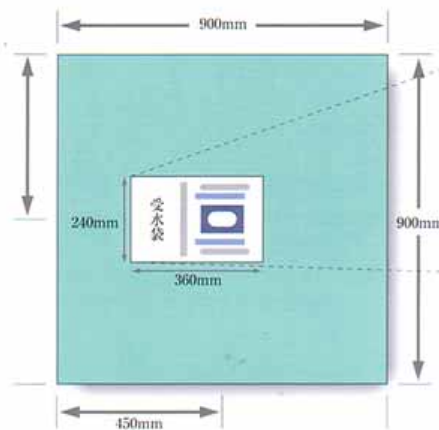
やってみました、その解消。



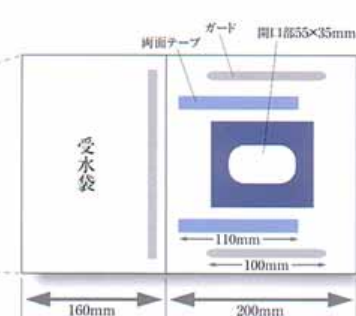
さらさらフィット&ガードの
Jドレープ
誕生

製品仕様

全体図



一体型受水部(拡大図)



Jドレープ(製品番号: DY-K0512)
材 質 : 不織布(スパンレース)
出荷単位 : 1箱50枚入り

※1

テープを剥がす時、皮膚の角質層を剥離してしまうことが多々ありました。

Jドレープに採用されている糊材は、固定性を維持しながら、角質剥離を抑える新糊材です。

長時間の貼付でも皮膚の浸軟化が起りにくく、角質剥離量は少ないままです。このため剥離時の痛みが軽減されるとともに、皮膚のバリア機能を守り、接触性皮膚炎(かぶれ)を抑えます。

お問い合わせ先

JAMCON

株式会社 ジャムコン

〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原1-28-23

TEL 092-554-7310 FAX 092-554-7320

URL <http://jamcon.co.jp>

ご案内企業

製造・販売元

株式会社リブドゥコーポレーション

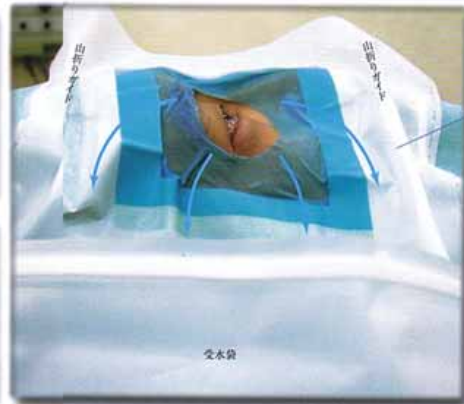
(本社) 〒799-0122 愛媛県川之江市金田町半田乙45-2

TEL 0896-58-3019(代) FAX 0896-58-2570

2004年1月発行(初版)

患者様の 痛みを軽減。

新材料棚材は、はがす際の患者様の痛みを大きく軽減しました。
また従来の皮膚組織へのダメージに対しても大幅に解消され、皮膚へのストレス(接触性皮膚炎)が軽減されます。



患者様が 濡れない。

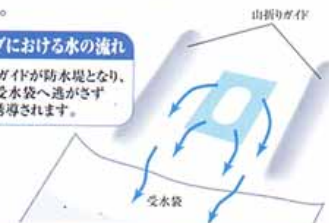
新材料棚材は、シワのある皮膚にもピッタリとフィットし、強いシーリングを実現。
水漏れが起こらないため、患者様への不快感を与えません。

外へ こぼれない。

受水袋一体型(眼科業界初)、しかも水漏れ防止ガイドが立体的に機能し、水がこぼれることなく全て受水袋へ流れていきます。
手術室への環境汚染防止の観点からも高い有効性が有ります。

Jドレープにおける水の流れ

山折りのガイドが防水堤となり、水が受水袋へ逃がさず誘導されます。



考案者

吉富文昭先生

太宰府吉富眼科

「手術中の水漏れ、気になりませんか？」
患者さんが快適に手術を受けられるように、手術室のスタッフによる手術室や機材の清掃作業の軽減のために、このドレープを考案いたしました。一度、お試し頂ければ幸いです。



私も推薦します

大木孝太郎先生

創樹会大木眼科

手術中の水漏れは、器械にとっても大敵です。超音波白内障装置や顕微鏡のフットペダルを灌流液が腐食するからです。
水漏れ防止で手術装置を守りましょう。